



南会津町立田島小学校だより

令和7年6月2日発行

# 田島小だより

No. 4



## 「クイズ、がんばっています！」

「期待の登校 満足の下校」をめざし、「3びきのぞうさん」をキーワードに学校経営を進めて、4年目も3ヶ月目に入りました。子供たちの様子から少しずつ見えてきたように思います。

4月。「1年生を迎える会」では、かわいい1年生が楽しめるよう、一生懸命取り組む高学年に「がんばるぞうさん」を見ることができました。やさしいお兄さんお姉さんに笑顔一杯の1年生は、かっこいい上級生を「みつけるぞうさん」でした。



5月。運動会での「3びきのぞうさん」、お家の方々も見ることができたのでしょうか。特にがんばっている友達を見つけ、自分たちのチームの勝利のために大きな声で応援している姿、たくさんの場面で見つけました。それだけではなく、負けてしまった時、どうしても勝つことができなかつた時でも、励ます姿もたくさん見ることができました。「本当の友達」をつくることができていると感じました。そのような中で活動できた子供たちは、教頭先生の講評にもあったように「楽しかったぞうさんだったのではないか。

それ以上に、運動会を見ていて、「すごいなあ」との感想をいただいたのは、子供たちの返事です。「……してください。」の問い合わせに「はい。」と、大きな声で、それも全校生で行う姿に感動していた保護者の方が多かったです。この返事は現在の中学生が実践していたことです。ぜひ田島小の良き伝統として今後も引き継いでいってほしいと思います。

もう一つ、特に1～3年生が中心にがんばっていることがあります。それが校長室前の「クイズ」です。朝学校に来るとまずは教室で朝の支度をし、友達と一緒に校長室に来ます。「今日のクイズの答えは〇〇です。どうしてか」というと……だからです。」難しくて悩んでいても、友達や上級生に聞きながら解き、それを自分の言葉で伝える姿は、とても「かっこいい」です。ぜひ、家庭で話題にしていただき、そのかっこいい姿をほめてください。



「期待の登校 満足の下校」のうち特に「満足」はお家の人にほめていただくことです。ちょっとしたことでいいです。「返事ができた。」「返事の声が大きかった。」「いい笑顔だった。」…。どんどんほめてください。その際、頭やほっぺをなでるなどボディタッチを入れるともっといいですね。

# 7月

## 7月の行事予定

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 2 (水) クラブ活動 地区子供会                           | 10 (木) 宿泊学習 (5年) ~11日  |
| 3 (木) 奥会津博物館見学 (3年)<br>駒止湿原散策 (4年)<br>※弁当持参 | 11 (金) ブリティッシュヒルズ (6年) |
| 4 (金) 学校保健委員会                               | 17 (木) 学期末清掃           |
| 7 (月) 個別懇談会 ~8日・14~16日<br>【A 4時程13:05下校】    | 18 (金) 第1学期終業式<br>職員会議 |
|   | 19 (土) 夏季休業日~8/24      |



### 個々の学びの充実のために！！

特別な支援を要する児童に対し、「スマールステップで」、「急がず」そして「その特性に応じて」指導支援していくことを昨年度の学校だより1月号に記しました(学校HPに掲載してあるのでご覧ください)。一人一人の学びが充実するために本校で重視しているスタンスです。

しかし、学びの充実は特別な支援を要しない児童においても、なされなければなりません。「今日はどんな勉強をするのかな?新しいことを覚えて帰るぞ!」と「期待の登校」をした子供に「満足の下校」をさせることが「個々の学びの充実」につながります。どの子の学びも充実させていきたい、いかなければならぬと考えています。

特に低学年には、学習以外のことに対する興味関心が向いてしまって、自分中心の行動となり、まわりの友達への迷惑を考えない行動につながることがあります。高学年になると、学習のルールや集団での生活のマナーも身に付いてきます。本校の高学年は、学習にも集団での生活に対しても素晴らしい姿勢で臨んでいます。ぜひこの姿を全校生で共有し、その学年で望まれる姿をみんなで共有したいと考えています。そのために、下学年には高学年の授業参観の機会を設けています。見本となる姿を見て、自分が高学年になった時をイメージすることで、今行わなければならないことを知り、それをもとに互いに注意し合うことができれば「本当の友達」の「ダメなことはダメと言い合える友達」になると思います。



コロナ禍前は縦割りでの活動が多く、見本となる「かっこいいお兄さん・お姉さん」が身近にいました。コロナが解け、高学年と下学年がともに学ぶ機会ができるだけ多くしていきたいです。

その一つが「体力テスト」であり「校内マラソン記録会」です。学年でペアを作り、互いに記録し合ったり、応援し合ったりします。校長の案の段階ですが、例えば「キッズシアター」の鑑賞を1年と6年でペアを組み、行うことや食育の日(毎月19日)にペアの学年で交流給食を行うなどどうでしょう。その機会に「かっこいいお兄さんお姉さん像をもち、それに向かって今やらなければならないことに気づかせ、落ち着いた学習環境のもとで日々の学びを充実させたいです。

先月の学校だよりも記しましたが、子供たちががんばっている姿や様子を参観してください。学校での様子が心配な方でも構いません。別室からリモートで参観するなどの対応も可能です。

<高学年の授業風景>